

**「砂糖税」が2020年代前半には議論されそう**

**⇒編集後記で(36ページより)**

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

**PDFレポート**

**【動画ありPDF】生活費高騰と増税に対して立ち上がる**

**フランス民衆たち2019**

**[http://fxgod.net/pdf/france\\_demo2019.pdf](http://fxgod.net/pdf/france_demo2019.pdf)**

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

**【<新>投資系の無料案件】**

**金融業界にて20年弱の経験を積み、**

**FXや仮想通貨に非常に精通されてて**

**ビジネスでは【年商60億円を売り上げた大社長】が**

**登場です！**

【個人で16億円】をFXや仮想通貨で運用してる社長さんですが

システム運用を10年以上やってきた中で作り上げた  
【39万8000円の投資系のツール⇒期間限定で無料！】  
で配布してくれるそうです！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

10年間培ってきたシステム運用の経験を元に

その全てを今回のシステムの中に詰め込んだそうです。

■運用額は個人のトータルで16億円

ということで

規格外の金持ちでありますので

また「総額150万円のAmazonギフト券を受け取って貰う

『現金ばらまきキャンペーン』」をまるであの

世間を賑わす月旅行のあの社長みたいに

行うそうですから注目ですね～

【39万8000円の投資系のツール⇒無料】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

(個人で16億円をFX等で運用してる方)

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さて、昨日

【動画あり PDF】生活費高騰と増税に対して立ち上がる  
フランス民衆たち 2019

を流しました。

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

PDF レポート

【動画あり PDF】生活費高騰と増税に対して立ち上がる  
フランス民衆たち 2019

[http://fxgod.net/pdf/france\\_demo2019.pdf](http://fxgod.net/pdf/france_demo2019.pdf)

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

ほんと税金の血を流すような苦しみとかつてのは

私もよく色々役所と闘争してきたから

分かるのですが

ほんとアメリカや欧州や日本などでは増税だったり

生活費高騰ってのが多くの人**の**強烈な苦しみになってるのかも

しれません。

さて、それで私たちの生活に関わるもの

それが税金でして、

「国家とは税のことである」のですが

それもあって私なんかは税金のことも興味あって

色々調べていたのですが

まず最近 は 海外旅行税ならぬ出国税が

話題になっていました。

これは以前メルマガで取り上げた税です。

それで色々調べる中で、

どうもこれから 件名に書いた

**「砂糖税」**なるものが真剣に

消費税増税が施行されたら

本当に2020年代に議論になってしまうのではないかと

私は危惧して見ていました。

厚生労働省の「有識者会議」ってのがそれを実際に

以前提言しているんですね。

そして偶然なのか、何なのか、日本のネットを海外から

見ると気づくことがあって

「糖質制限をしてたんぱく質を採って筋トレしてシェープアップ」

ってのがやたら最近流行しだしてありまして

ここで糖質=悪 みたいな風潮は日本でしっかり

出来てきてるんだな、なんて

思いました。

これはマレーシアや台湾とかだとみんな甘いお茶ばかり飲んでるから

逆に新鮮でもあるのですが、

何でしょう、偶然としては奇妙すぎるくらい

社会の風潮として

「砂糖税」は施行しやすい環境（人々の共同認識＝世論）が

作られていますね～

そしてこの「砂糖税」は「珍税」といわれたのですが

実は日本には「砂糖税」はつい20年前には存在していたんです。

税が決まった後に文句言っても後の祭りですから

今日は「砂糖税」について考えて生きてみます！

編集後記で。





**【39万8000円の投資系のツール⇒無料】**

でもらえるらしいです



さて、先ほどから開始したこちらの

FXや仮想通貨などで16億円を運用してて

システム運用を10年行ってる社長の案件ですが

人気ですね～

今回は

**【39万8000円の投資系のツール⇒無料】**

ということで無料で検証ができるんだそうです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

さて、それで今日は引き続きこちらの案件を担当されてる

池田さんより読者さんにメッセージです！

=====

池田です。

毎月かかる家賃、水道光熱費、食費、携帯料金・・・

本当に毎月かかる費用に頭を悩ませますよね。

それらを全て解決する裏ワザは、これです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

「手に持つだけで毎月30万円の給料が入ってくる」

そんな夢のカードが現実存在するとしたら  
読者さんは働く意欲が湧くでしょうか？

上司に「今日から仕事辞めます」と辞表を叩きつけ  
何にも縛られず家路につきながら

今日は何をしようかな、明日は何をしようかな？

とわくわく感に胸を踊らせながら  
今後待ち構える夢のような時間に  
人生の希望を見出すのではないのでしょうか？

読者さんにそんな夢のような生活を実現させる  
国家公認のプロジェクトが始動したんです。

それが「国民生活支援基金」です。

あまりにも今の生活が苦しいと感じて  
毎日がお金の奴隷になっている一般層が多すぎる

そう懸念され立ち上げられたこの基金ですが  
個人的にはとても遅かったと思います。

本来もっと早くこういった基金が出来るべきでした。

だって読者さんは今、とてもお金に困っていますよね。  
ずっとそんな生活を実現したくても出来なかった。

さらに毎日毎日ふと我に返れば  
「お金が無い・・・」とつぶやく日々。

これで国民が活性化されるなんて誰も思いません。

来る日も来る日もお金のことしか考えられず  
一体なんのために人生を過ごしているのかもわからない。

そんな状況は日本のためになりません。

現在日本の借金はいくらあるかご存知ですか？

1071兆円。これが日本の借金です。

**借金がここまで膨らんだのは、  
政府が長年赤字を続けているからです。**

**2000年以降で見ると年間の平均赤字額は30兆円以上にのぼり、  
これがほぼそのまま借金になります。**

**今年度の予算がざっと100兆円ですから、  
雪だるま式に増えてきたのです。**

**国民総生産（GDP）に対する比率で見ると  
これも主要先進国の中で最悪です**

**この収支を月収40万円の平均的な家計で例えてみますと  
金額は大ざっぱですが、この家計の支出は  
収入を大きく上回る月62万円。**

**内訳は、年金や医療など社会保障費が21万円、  
借金の返済・利払いで15万円、生活費が26万円です**

**社会保障と借金関連の合計36万円は  
右から左に出て行ってしまうので収入の残りはわずか4万円。**

**したがって生活費の不足分22万円は  
毎月借金で賄わざるを得ません。**

社会保障費はこのまま行くと増え続けるので、  
今後はさらに借金を増やさないと生活していけない。

こんな状況が続けば借金が返せなくなり、  
普通なら破産してしまいます。

こんな状況をなんとかするには、長い目で見て  
日本経済を活性化するしか無いと政府は考えたのです。

そこで、まずお金を配るという行為を推奨しました。

まず読者さんはお金をもらえたらどういう気持ちになりますか？

嬉しい、わくわく、やったー！  
というポジティブな気持ちになりませんか？

日本人は貧困によりポジティブな気持ちをどんどん失い  
挑戦という言葉を忘れさせている国家であると思います。

しかしお金を配っていくことにより生産性を高めていく  
そういった施策を今後取っていく前触れとして

今回毎月30万円という支給を実行に乗り出したのです。

ついに国家施策として進んだプロジェクトも  
あと少しで無料配布が終了します。

すでに現金の入金があり喜ぶ方々もたくさんいます。

時代に乗り遅れる前に、今すぐカードを手に入れて  
何にも縛られない生活を今から想像してみてください。

国民生活支援基金カード無料受取はこちら

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

トレードで負ける理由の全てを  
10年間と16億円の投資運用にて弾き出し

2300名へ毎月30万円の完全勝利を手渡しした  
世界初！「利権売買」トレードシステムが  
期間限定で無料ダウンロードできます！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

巷で無料で配るツールというのは  
大抵が今現在稼げるものではなく  
過去の一時しか効果が無いツールがほとんどです。

しかし今回ご紹介する内容というのは  
『生涯アップデート』を確約していて

たった今でも価値が全くそこなわれない  
正真正銘のピッチピチの最新ツールです。

なぜ生涯アップデートを約束しているのか？

それはそのツールの製作者自身がツールで  
しっかりと収入を得ているからです。



さらに多くの人に出回っても  
全く飽和をする可能性が無いため

今回期間限定にて無料提供をしているようです。

加えてもう一つ無料提供する理由として

巷で流行ってる投資詐欺のように  
高いお金を払っても全然稼げない・・・

そんな詐欺師と一緒にされたくない  
という製作者側の強い思いもあるとのことで  
かなり信憑性の高いツールとなっています。

ページを見ていただければ分かりますが  
現時点でのツールの総売上げ額が億を超えています。

今いくらになっているかチェックしてみてください。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

- ・ 収益の安定性
- ・ 作業は最初の1度のみ
- ・ 圧倒的な高利回り
- ・ 完全無料提供
- ・ ボタンをぼちっと押すだけの手軽さ
- ・ 踏み荒らされていない未開拓市場
- ・ 要求 PC スペックの水準が極端に低い

数々のメリットがある最新副業ツールを  
タダで受け取れるチャンスは今だけです！

締め切られると 398000 円払わないと手に入りませんので  
完全無料でツールを手に入れておいてください！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

そして

今回ばかりは史上最大案件のため  
「登録率 100%」を本気で目指して  
メールを送っています。

もう10年も経てば

借金地獄で暮らす孤独な老人の割合も増え

亡き両親と暮らしたマイホームが差し押さえられ  
強制的に売りに出される人も大量続出するそうです。

年金生活のご両親の収入で生きながらえる  
40代ニートというのもとても増えたそうですね。

親に多額の借金がばれて泣き叫んでいる様を  
テレビで見た時は衝撃でした・・・

日本経済は衰退の一途をたどる中で  
今回お話する内容は絶対に受け取る必要があります。

まずありえない企画となっておりますので

スタッフも新規で雇い総出で取り組んでいます。

~~~~~

~~

ここまで本物すぎる本物の情報で  
さらに人数限定ともなれば話が変わってきますからね。

この情報で確実に稼いで欲しいと思います。

これまで真剣にメールを見てくださっている  
読者さんだけには絶対に届けたい内容です。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

ここまで言っても登録しない人がいる  
それは情報デブと言います。

情報を消化しきれない人のことです。  
情報は受け取るだけでは意味がありません。

使って初めて効力を発揮します。

進んで情報デブになろうとする人は  
私は無理に止めることはありません。

これからブクブク太り続けても知りませんからね。

それでは。

=====

以上です！

それで結構イケイケな感じのこの案件ですが

やはり世の中に理想とか夢を持ち込んで

現実見ないといけないと私なんかは思いますので

やはり「検証は必須」だと思いますね～

それでこの案件、相当大規模な案件ですが

「トレードで負ける理由の全てを

10年間と16億円の投資運用にて弾き出してる」

ということなので、

そういう意味で 勝つ理由ではなくて

負ける理由をはじき出してるということなので

そういう意味では面白いとは思いました。

基本的にシステムも自動売買も裁量も

どれか一つに絞るというよりは

負けを補っていく意味でポートフォリオ組むものですが

そういう意味でポートフォリオの中に入れられるかどうか

検証してみると面白いかもしれませんね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

それでなかなか強烈な日本の話が書かれていて

私も「やはりこういう状況に日本はなってるんだな」

なんて海外から見ていたのですが

上記のこの文章考えさせられますよね。

「現在日本の借金はいくらあるかご存知ですか？」

1071 兆円。これが日本の借金です。

借金がここまで膨らんだのは、  
政府が長年赤字を続けているからです。

2000 年以降で見ると年間の平均赤字額は 30 兆円以上にのぼり、  
これがほぼそのまま借金になります。

今年度の予算がざっと 100 兆円ですから、  
雪だるま式に増えてきたのです。

国民総生産（GDP）に対する比率で見ると

**これも主要先進国の中で最悪です**

**この収支を月収 40 万円の平均的な家計で例えてみますと  
金額は大ざっぱですが、この家計の支出は  
収入を大きく上回る月 62 万円。**

**内訳は、年金や医療など社会保障費が 21 万円、  
借金の返済・利払いで 15 万円、生活費が 26 万円です**

**社会保障と借金関連の合計 36 万円は  
右から左に出て行ってしまうので収入の残りはわずか 4 万円。**

**したがって生活費の不足分 22 万円は  
毎月借金で賄わざるを得ません。」**

**・・・けど不思議なのは公務員のボーナスや**

**公務員の給与ってのは 5 年連続でアップしておりまして、**

**また彼らや準公務員の人件費ってのは特別会計なんかも**

**独立行政法人や特殊法人でかましてるから**

**総額が出てこないんですね。**



日本の借金の原因というのは私は数年来色々

調べてきたのですが

どうもやはり税金関係を原資とする給料で食べてる人たちが

国民の大半を占めるからであります。

そこで純民間人の、すなわち税金を給料の原資としていない

人がどんどん重税で苦しんで借金地獄というのは

考えさせられる話ですよ。

この辺を深く知りたい人は「特別会計」というワードで

色々調べたり、

また石井こうきさんの書籍を読み込まないと

日本の借金の本当の原因は見えてこない。

日本では最近「公務員たたきはおかしい、という

考え方を大衆に刷り込むためのプロパガンダ」

が行われてるけど

(ネットやテレビや新聞で)

やはり、私は海外にいるからなおさらと思いますが

日本以外の国でこんな税金の使い方していたらフランスように

暴動になるわけですので

そろそろそういうことを考える時期なのだろう

とも思います。

【39万8000円の投資系のツール⇒無料】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

それで今回の案件は新しい案件であるため

2期とか3期の募集でないので

うまくいくのか、こけるのか、

私にも分からないので

読者さんにご判断いただきたいですが

ただこの案件をぶつけてる北野さんと言う方が

携帯電話事業で60億円年商やった方で

なおかつ金融業に20年携わって

FXなどのシステム運用10年の経験はあるということで

その中で

**「負ける要因を可能な限り割り出した」**

**ということですので**

**アプローチとしては負けないこと、からはじまってるようなので**

**検証してみると面白いと思った次第です。**

**【39万8000円の投資系のツール⇒無料】**

**⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>**

**それで今回は**

**総額1000万円相当のお年玉であったり**

**150万円分のAmazonギフト券や**

**現金30万円**

**10万円分のビットコインなど**

を

無料の参加者に抽選かと思いますが

金持ちの道楽的にばら撒くというかなり派手なことを

するそうなので

それも見てみると面白いかもしれませんね～～

【39万8000円の投資系のツール⇒無料】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

それでこの北野さんって

「人生で使える小話」を持ってまして

それが前号でちょっと書いたのだけど

以下ですね。

これ、ずる賢いんですけど

生きた勉強になる話だな~というのは思いました。

年商60億円を社長としてたたき出した人ですが

やはりこういう知恵があるんですね。



=====

「笑顔がないとお金がなくなる」

このことは私が経営を通して  
最も深く学んできたことです。

経営が不調に陥る



笑顔がなくなる



お客さんがさらに離れる



余計に苦しくなる

これは仕事に関わらず  
読者さんという存在がこれから  
幸せになるためには

必ず重要になる部分なので  
「笑顔」は普段から意識して  
作ることがオススメです。

以前私は資金繰りがきつかった時期があり  
友人からお金を借りようと思ったことがありました。

暗い顔で、真剣な顔をして  
「すみません・・・お金を貸してもらえませんか？」

という言い方をしたのですが、ことごとくだめでした。

なので、やり方を変えてみたんです。

「すぐ返すからさ、お金貸してくれない？」

と笑顔でお願いをしたのですが・・・

結果はどうなったかというと・・・

結構簡単にお金を借りれたということがあり  
それで窮地をしのいだというエピソードがあります。

私はいろんな経営者とお話する機会がありますが

「笑顔の人間にはお金が寄ってくる」

と定説を作られてしまうくらいなんです。

ですから、今読者さんの口角を鏡で見てください。

もし口角が下がっていれば、ちょっと上げてください。

それだけで、読者さんはお金に愛される人間になります。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

以上です。



この話、ずる賢い話だけど生きてる話だな～

なんてのも思います。

そういえばですが私ゆうも海外でなんか苦勞を

感じたことがないのですが

そういえば 現地の人と挨拶するときは

大体自分は笑顔だな、って気づきました。

いつもニタニタしてる人はそれはそれで

私は疑いますけど

ただいざというとき、必要なときに一気に笑顔作れる人は

確かに強いですね。

それでこれはボイストレーニングの話なんだけど

誰もいない場所にいて

そこで「ハッハッハッハッ！」となるべく大声で

笑ってみる、というのをすると

大変なときでもなんとなく楽しくなってくるのは

あります。

それで声や声帯が整うんですね。

声を通らない人はこれを毎日やってると

声を通るようになるし、性格は豪快になってくるし

実際にこれをやって人と会うと、

人間関係はうまくいきやすくなります。

(けどそれをやってる最中

誰かに見られたら相当怪しく見えるでしょう)

私は昔これよくやってましたね。

今ちょっと気分的にダウンしてる人は

こういう「ハッハッハッハッ！」と大声で笑うのを

人がいないところでやってみるといいかもしれません。

つらいときがあってもなんとか前を向く、

これがある種の人生の知恵ですよね～

特に今苦境にあえいでいる日本にはこういう

知恵が必要なのかもしれないと思いました。

それでこの案件はシステムのようなので

やってみないと分からないのが正直なところなので

判断は読者さん次第ですが

とりあえずかなり面白いばら撒きキャンペーンとか

39万8000円システムを無料でとか

面白いことをやってるようですので

見てみるといいかもしれませんね～

【39万8000円の投資系のツール⇒無料】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/27/>

＝＝＝＝＝＝＝＝＝編集後記＝＝＝＝＝＝＝＝＝

さて、私はちょっと気になって「砂糖税」というものを  
調べていました。

ちなみにこの「砂糖税」というのはもし10年前に言っていたら  
笑う人が多かったでしょうが

今は確かに「珍税」に聞こえるかもしれませんが  
多くの方はあらゆるものに最近課税されだしているから

「それ・・・あるかも」と思うかもしれない、  
そんな税金ですよ。

というのが以前に 珍妙な税金、 珍税の類の一つだったのが  
海外旅行税だったと思いますが

これ、実際にご存知の方も多いただろうけど1月7日から

実施されているんですね。

海外に日本人が行く度、1000円くらい、出国税ということで

税金を泥棒に収奪される仕組みになりました。

出国税、だと名称的にあからさまですから

役人得意の「分かりづらい名前」をつけている。

ちなみにこの出国税のことはもう1年くらい前に書いたのですが

もう決まっちゃったから書くことないんですが

あれですよ、以前書いたのが

出国税、というかあれは実際は「海外旅行税」なんだけど

当初は記者クラブのマスコミたちに官僚たちが

「外国人を対象にする」って報道させて日本人を安心させる

作戦を取っていたのだけど

そこで私が「いや、あれは外国人ではないのだ、

本当の狙いは日本人の海外旅行者である、だから

日本人は海外旅行で課税されるのだ。

そして最初は1000円くらいだけど

それが2000円、3000円と消費税のように

あがっていくんだ」

ということを書いていたわけですが

空しくもその通りになっていきそうだな、と私は今

見ております。

実際にあの出国税は良くできていて、

外国人からも徴収するといいつつも外国人の方々は

これ免税範囲とかも広くなって1000円とか余裕で回収できる

システムになっていきそうですが

やはりあれの本当の狙いは奴隷的なマインドを持つ、

日本人なんですね。

ちなみになんで入国税ではないのか、出国税なのかと

いまさら決まってから言ってる人が多いけど

(そして決まってから覆せない状態になって

マスコミがアリバイ作りのように、大きく騒ぐ。)



あれはおそらくけど日本の税制が属地主義だからじゃないですかね。

税金にはアメリカとかフィリピンみたいな属人主義と

日本のような属地主義がありますが

たぶん属地主義の税法だと入国税ってのは

運用に結構矛盾が生じてしまうことが多いのだろうな

なんてのは私が見ていた点です。

だから、出国税。

いずれにしても今海外になかなか高くて出れなくなっている

日本人が、よりこれから海外に行きづらくなるのでしょ。

1000円という安いようですが、

例えば家族4人のお父さんでしたら毎回ちょっと

近隣アジア国に旅行に行こうか、となって

例えば私が今いる台湾の高雄に行こうか、となっても

4000円かかりますからね、

それこそ無情の「2歳以上は徴収」だそうですから

(2歳って赤ちゃん！！赤ちゃんも税金取る国)

まあ世間のお父さんはきつくなる。

じゃあ海外旅行は家族4人のお父さんなら4000円高いから

国内旅行へ・・・といっても、

これ日本の交通費は他の国と比べて数倍の料金で

信じられないくらい高いですし、

日本のホテルも韓国や台湾やマレーシアの3～5倍以上しますから

日本のお父さんたちは大変です。

ちなみに私は海外の、比較的「小さな政府」の国に

滞在するようにしてるんだけど

そこで分かったことがあって

「税金が安い国はそれは当然のごとくみんな笑顔」なんですね。

一方

「税金が高い国の人々はなんかドヨンとしている」

ものですね。

やっぱり自国政府から虐げられていますから。

国家とは税のことであって、どれだけ税金で収奪されてるか？

ってのがそのまま国家と民衆の力関係を示しますが

そこで税が高い国、日本なんかはそうだけど

国家が強力すぎる国だと 人々の自由性が失われるんだけど

結果「ドヨーン」と、する。

だから結局色々な社会問題あるんだけど

税金に行き着くんですけどね、

フランス人たちはそういうのを哲学の議論を散々した上で

「結局国家というのは

まずは税で民衆からカネを奪い、

そして奪えるカネがなくなれば

徴兵で命を求めてくる」

と知ってますから、だから税金で怒るんですね。

まあそれで、出国税なんかが話題になって

近年あらゆるものが増税で値上がりしたりしてますが

それこそ今度消費税が10月に控えますが、

私がもうその後に注目してるのが

「砂糖税とかの議論が来そうだな～」ってことです。

というのがちよこちよこ、この1年ちよつとの間に

私が色々調べていると

「砂糖税」っていう単語を見かけるのですよ。

以前に多くの若い女性に子宮頸がんワクチンを打たせて

それで障害残させてるのに

そこでそれは「副作用、後遺症」であるのに

「副反応」という変な言葉を使って責任追及を逃れている

厚生労働省の官僚たちの姿は有名ですが

この厚生労働省で有識者会議ってのがあって

「砂糖税は導入したらどうか？」ってのが

実は2016年に言われているんですね。

それで定期的にマスコミでもこの「砂糖税」って言葉が

日経新聞だったり産経新聞だったり毎日新聞だったりに

登場しているわけです。

ちなみに私はこの新税の動き、プロパガンダってのは

よく見ていて把握してるんだけど

まず 官僚たちってのは記者クラブ所属メディアたちを

使って、「試し撃ち」のように 新税の記事を

ちよろつと書かせるんです。

んで大衆の反応を見る、んですね。

これは実際に大衆の反応、ネットの反応とかあるけど

それを省庁でレポートなんかにするんだらうと推測しますが

例えば税金関係の言論なんかは省庁の中で

それを監視する部、があるんですね。

広聴広報なんちゃら、ってところだと記憶してますが

こういうところで税金に関するさまざまな言論を

集積して 民衆の反応を見たりするんです。

んで、「これ大丈夫だぞ、反感が弱いからいけるぞ」

となったら一気に出国税みたいに



「仕掛けていく」わけですね。

んで、砂糖税もどうも今はその反応見てる段階なのかな

なんてのは私が感じた点です。

ただ今はまず第一に消費税10%を官僚たちは

実施したいわけですから

それが第一なんでしょうが

消費税10%になったら、その後は

また新税創設で色々考えてるようで、どうも

砂糖税だったりまた酒税を弄るとか

そういう話も出てくるんでしょう。

ちなみに砂糖税は Sugar tax だったから

去年の2018年にイギリスで導入されてましたけど

結構色々な国で導入はされている、というのが

プロパガンダの第一技法のやり方なんだけど

「みんながやってる」と言ったら納得してしまう

日本人の特性をうまく利用したいわけです。

実際に多くの国が砂糖税を導入してますね。

イギリスなど世界22カ国で導入されてるので

多くの日本人が「みんなが導入してる税金です」といわれれば

「じゃあそれなら・・・」と、納得してしまいそうです。

それでこの砂糖税のことを調べると必ず出てくる

謎の団体名があってそれが

メルマガでも時々扱う

**WHO**

ですね。

世界保健機関です。

ちなみにこの世界保健機関のおかしさを誰も

政治哲学や言論人は言及しないようだけど

厚生労働省なんかがよく言うのが

「WHOによると・・・」というような引用の主張なんだけど

これは日本だけではなく各国の官僚が「一緒」であると

私は大きな発見をしてるんだけど

実は全ての国家の官僚たちが「有無を言わず従うのが

WHO という謎の団体」です。

これを小学校の義務教育では WHO 世界保健機関については

学ばせるけども

このWHO というのが 国の主権を超えて

「健康のためにああしろ、こうしろ」と指示して来る

問題点をだれも指摘しない。

けどそろそろ このおかしさをみな考えたほうが良い。

添加物や農薬は少量であれば大丈夫です、

と「無毒性量」といって主張するのがWHOであるけど

私ゆうなんかは添加物が少量でもアレルギー反応は出ますが

そういう人も多いでしょう。

添加物は少量なら大丈夫ですよ～といって

日本のコンビニのあの裏側の添加物欄にびっしりと、

添加物が詰め込まれているけども

それを許容する根拠を作ってるのがどうもWHOだったり

そこと癒着する厚労省です。

それでこのWHOっていうのは国家を飛び越えて

各国の官僚たちに指導するというか強力な権限を持っているのが

大人になると分かるのだけでも

このWHOがまさに

「砂糖税」では色々言っていて

「砂糖税は20%が好ましい」とか言い出してるんですね。

WHOは、砂糖税が効果ある戦略であることが重要であるとしていて

課税率は20%以上であることを推奨していて

そこで例えば ソフトドリンクには

砂糖が入ってるから、砂糖税を導入すべきという話なわけです。

ケーキもお菓子も、砂糖税。

それでこの WHO っていうのはある種の

**「健康ファシズム」**を作り出してる組織でして

もう世界中の市民という市民が

「健康に、健康に」と現代はなってるわけですね。

これは国家というのはそれぞれ本来個性があって

政策もばらつくはずだけど、

健康分野においては WHO が国家主権を飛び越えて

「指導」してるから

どの国の人も（主に西洋圏は）似たような健康常識を

保有してたりする。

なんとなく健康に、っていうのは良いことだと

私たちは信じてるけど

どうも私の目から見るとそれは

「健康ファシズム」になっていると。

もう健康的な生活をしていない人 = 人間じゃない

みたいなそういう世界になりつつあるわけですね。

**排他性がかなり強くなってる。**

ちなみにこれは多くの人知らないのだけど

WHO なんかで有名なのが喫煙、タバコですが



この禁煙運動なんかはもう世界中で WHO が圧力を

かけているわけで、

そしてそれを誰も疑わなくなっているわけです。

ただ WHO が隠してる歴史の事実があつてこれは

事実として

**禁煙運動の元祖はナチスのヒトラーであります。**

これは普通に自分で調べれば分かる話です。

ヒトラーが禁煙運動を相当推進したわけだけど

アドルフ・ヒトラーのタバコ嫌いが当時のナチスの禁煙運動に

なってるわけですね。

そして、この禁煙運動はその元祖がヒトラーである

というこの事実を隠しながら

世界に浸透してるわけですが、

それを受け継いでるのが

不思議な組織 WHO です。

ちなみに多くの方は洗脳されてるだけで知りませんが

例えば 日本のサラリーマンの人たちは

源泉徴収というシステムで

「税金を自動引き落とし」されてるんだけど

これも実はナチス時代の発明なんですね。

この源泉徴収ってのは素晴らしいくて

本来「国家とは税のこと」なんだけど

税金自動引き落としだと払ってる感覚が薄れるんです。

役所に自分で言って税金を払えば「痛い」と思うけど

自動引き落としだとあまり痛くない心理ってのを

当時独裁者はよく理解していた。

だから実は大衆に知らされないだけで、

ヒトラーの遺産というのは

先進国たちに脈々と隠れて受け継がれてるんですね。

んでWHOとしてはこういう事実を言われたら

正体ばれちゃうから 言わないわけですが

やはり歴史の事実だから隠し通すのは無理だと思う。

それで当時ヒトラーが「健康増進運動」ってことで

タバコ禁煙運動をしたのだけど、それは

大事な話でして

優生思想に結びついたのでですね。

それは精神病患者の安楽死にもつながったわけでした。

だから思想分析をすれば明確に WHO なんかは

本当は優生思想を背後に持ってるんだから

正直に言えばいいと私は思う。

だから日本の最近の風潮としてあると思うんだけど

**「健康に気を使えないやつは人間失格だ、**

**不健康なやつは人間にあらず」**

**みたいなことを言う人って読者さんの知ってる人で**

**思い当たる人いませんか？**

**ある種 健康「ファシズム」なんだけど**

**実はその健康ファシズムってのは当たり前で**

**ヒトラーがファシズムの人で、**

**そして彼の思想が隠れてるのが健康増進運動であったから**

**そういう排他的な優生思想に近い考え方を持つ人たちが**

**人間社会で増加するのは**

**必然でありますね。**

ちなみに私は冷静に日本社会の現状を海外から見て

理解していて、

最近出てきたのが

「筋トレブーム」です。

私ゆうなんかは今はおっさんですが

若いころはボクシングしていて

スポーツジムなんかも毎日のように

行ってた時代も数年あったから

「筋トレブーム」ってのは

気持ちとしてはすごい分かるんですけどね、

ただちょっと日本の最近の

誰でも彼でも「筋トレ筋トレ」と言っている現象、

これは同じく国家を超える多国籍企業の

グーグル配下のユーチューバーたちが

宣伝した効果は大きいと思いますが

この「筋トレブーム」は政治現象のひとつだと

私は見てるんですね。

というのが筋トレしてる人は全員ではないけど

「筋トレしないやつは人にあらず」みたいな

思考形態の人ってかなり見るんだけど

これって実は優生思想の一つです。

本人たちは気づいていない。

それは選民思想にもなるわけで

筋トレしてる人たち=選民

と考える人ですよね、そういう人は増えてるんだらうと

思います。着々と。

それで彼らが嫌うのがやはり炭水化物なんだけど

まさに「砂糖」なんだけど

実は彼らの意見、思考って

最近の「砂糖、炭水化物を取らないで

たんぱく質メインで採りましょう」

の動きって



WHOの提言や思想に沿ってるといえば沿ってるんです。

そしてみんなそれに感化されてる。

実際に日本のネットでは「ダイエット」の文言が

踊っているけど

これは実のところ、大きな政治の健康論に関する

扇動ダイナミズムがあって

そこで民衆の意識が形成されてるわけですね。

厚生労働省が「メタボ検診」とか推進しただけけど

そこからみんな 減量だ、減量だ、とやりだしている

わけです。

**ただ不思議なのが芸能人が死ぬ報道が時々ありますが**

**大体みんな激痩せしてる人が死ぬわけです。**

**実は病気の時にはメシ食えないから脂肪が**

**抵抗力を担保してくれるんだけど、**

**(だからおっさんになったら免疫落ちるから**

**腹に脂肪ためる肉体構造になってるんじゃないのか、**

**と私は考えるんだけど、みんなそう考えないのも私は知ってます)**

**その脂肪がなくなったら病気になったら**

**抵抗力保てなくて死んだりしてしまうという指摘も**

**あるんだけど**

これは強大な WHO の前では無視される主張です。

そして最近では日本で筋トレブームが

あるわけですが

ここで出てきたのが

「砂糖とか炭水化物は悪」というものです。

かくいう私ゆうが実は昔そう思っていて

メルマガでも7年くらい前でしょうが

この辺を書いていて

「肉ばかり食べてみるとどんどん痩せる」

って話は書いていたんですね。

当時は「え??ほんと?」くらいの話だったけど

実際に私はほんと炭水化物を取らないで

肉だけ食べるって生活を数ヶ月やったことがあって

これは気持ち悪くなるけど、確かに体重落ちるんですね、

んで脂肪は減る。

けど長く続けたら体壊すな、という実感があったので

私はやめたけども。

ただどうも、最近この「炭水化物抜きの

肉だけ、たんぱく質だけ摂る、

もしくはたんぱく質メインで炭水化物ほとんど制限する」

という食生活はすごいこの数年流行してるわけですが

そこで「砂糖＝悪」になってきてるわけです。

筋トレブームと同じくして

炭水化物、特に砂糖＝悪 での

すごい分かりやすい世論になりつつあるんですね。

それで・・・2016年には厚生労働省の

有識者会議で 「砂糖税」が議論されてるわけです。

まだちょっと2016年時点では議論が早いということで

却下されて、厚生労働省もそれを真面目には

考えていないそぶりを示していますが、

ただよく見ると「明らかにいつ

~~~~~

砂糖税議論を打ち込んでいくか時期を見計らってる」

~~~~~

感じはあるのですよ。

~~~~~

というのが WHO の提言として

「社会保障費の削減に」砂糖税が良いのだと。

砂糖を抜いた食生活では健康になるということで

社会保障が減るのである～～

というのが WHO の主張です。

そしてこの「社会保障費の問題」は  
官僚たちが散々新聞でプロパガンダしてる問題でして、

これまた「社会保障費削減のために」という  
口実を言えば普通に砂糖税なんかも真剣に議論される

可能性はあるわけですね。

そして世論としては 偶然なのか何なのか、

炭水化物の最たる

砂糖 = 悪 となってきましたし

また砂糖税は22カ国でイギリスでも導入されてるわけで

さらには「権威のWHOまでもが砂糖を減らすべき」と

言ってるわけで

この「みんながやってる同調圧力」

「WHO などの権威性」

「社会の健康世論（それは厚生労働省が作ったものだ）」

をあわせたら

結構 砂糖税とか2020年代に通りそうだな、

なんて私は思いました。

私は官僚ではないですが

もし私が官僚だったらこういう同調圧力や

権威性や

さらには世論形成を相当重視するので



きっと厚労省も財務省もそういうスキームを

持っているでしょう。

こういう増税のための方向性である

世論形成だったり権威性だったり

同調圧力が

歴史で「同時に」偶然誕生することって確率的に

低いわけですのでやはり そこには

何かしらの人為が働いてる可能性は高いですね。

だからどうも2020年代の前半辺りには

この砂糖税なんかも議論対象として

持ち上がってきそうです。

そして実は・・・この砂糖税ってのは

笑う人もいるでしょうが

「日本で以前 20年ほど前には

~~~~~

導入されていた」んですね。

~~~~~

実はこの砂糖税は以前に消費税が導入された

1989年に一本化されたため消滅したのですが

それを知らない人も多いわけです。

それでこれは実は記事になっていないだけで

特にファミレス業界なんかが

ドリンクバーを店舗に抱えますから

砂糖税導入となったら長期で深刻ですから

今 砂糖が関連する業界団体なんかがなんとか

反対してるから

食い止められてるわけですね。

(すなわち砂糖税導入となればファミレス業界の株は  
結構苦境を迎える可能性が想定できる)

現時点では製糖メーカーは砂糖を国内原料と

輸入品を使って生産していますが

現時点では政府は輸入される原料に調整金を

課していて製糖メーカーに負担させてるのですが

その調整金で一応サトウキビ農家などに交付金を

支給してるということになっています。

だから実はもう既に農家を保護するために

日本の場合は消費者が 見えない砂糖税を払ってる

わけですね。みんな知らないだけで。

だから日本の食事はこういうのが沢山あるから

高いんです。

んで砂糖の業界団体なんかはここでまた

砂糖税となると猛反発となりますから

だから今は厚労省なんかも有識者会議で

出た砂糖税構想を表にはあまり出していない

現状です。

ただこの砂糖の業界団体との利益折衝が

終わったら・・・

あとは世論形成と、WHO なんかの権威性だったり

社会保障を減らすためという同調圧力を使えば

(酒税やタバコ税の時のように)

出国税やら消費税と同じく成立させられると

考えてる節はあるわけです。

それで実際に砂糖税は日本にも20年ちょっと前

ありましたから

やはりいずれ議論になってしまうのだろうな、

なんてのは私が調べていて感じた点ですね。

それで「社会保障のために 砂糖の増税が必要だ」

と思わせるためには

まず大衆の健康常識で「砂糖=悪」となっていないと

いけないわけでした

それはかつては タバコ=悪 の構図でしたが

次は砂糖か酒 が悪役を任されるのかも

しれません。

「砂糖か酒」と書いたのは理由があつて

実は天下り団体で

公共社団法人があつて竹中平蔵なんかが

いるところでもあるけど

官僚や新聞社の天下りが沢山いる団体が

あるんです。

日本経済研究センターっていうところで。

ここで実際に「砂糖税」についての論文出してるんだけど

それを見ると

「砂糖税よりも酒税のほうがいいのかもな～

どっちだろう」

みたいな内容なんですね。

ということは、これ、砂糖税か酒税か

どっちか分からないけど

うまくいきそうなものをこれから採用していく

って可能性が高いんですね。

そうなると結構な税収ですから。

ということで最近の日本は増税の嵐ですが

これから消費税が10%になりますが

おそらく日本ではどんなに税金が上がっても



人々はフランス国民のようににはデモしないかも

しれませんので

どんどん増税の一途になる可能性があります

これから砂糖税や酒税増税の話などがどんどん

消費税が10%になった後に出てきそうですね。

官僚たちは基本的に

**「取れるところから取る！」**

の思想で

泥棒と同じマインドなんだけども

まだまだ日本の民間人からは税金を泥棒できると

考えてると思われます。

日本には実質 資本主義における

所有権の絶対性はない。

ゆう PDF

【学校では教えてくれない「日本には所有権がない」という  
驚愕の事実について考える！】

[http://yuhfx1.com/pdf/capitalism\\_shoyuken1.pdf](http://yuhfx1.com/pdf/capitalism_shoyuken1.pdf)

砂糖なんかは最近のテレビもあおりまくる

ダイエット風潮の中で

悪者にしやすいので

増税が2020年代には検討されていくかも

しれませんね。

年始から実施された「出国税」なんかも

「まさかそんな税金ができるはずはない」

と思っていた人は昔は多かったけど

今実施されてるように

砂糖税なんかも今はまだみんな大丈夫と思ってるけど

いずれ実施されるかもしれないですね。

今既に日本は税金だらけですが

これからも新しい税金はどんどん

2020年代にかけて創設されてしまいそうなので

私たち民衆は役人の詭弁に警戒したほうがよさそうです。

それでは！

ゆう

追伸・・・ちなみに上記のような税の話を

考えていくと、

日本のバラエティ番組の編集構成の背後が

分かると思うんだけど

最近日本で有名なのが **クロちゃん**でしょう。

多くの日本人が空気読んで生活する中で

欲望にナチュラルに忠実で

ナチュラルにゲスっぽい感じを発揮してるから

それが空気を読む中で本音を押し殺す社会の中では

ギャップを感じる人が多く、人気を博す。

モンスターハウスのクロちゃんの

複数女性に告白して振られたときの

**「変わり損じゃねえか！」**

という言葉の

みんなそういうことがあっても口には出さないのに

それを口に出す、クロちゃんという芸人の

「一切隠さない正直具合」がきっと

空気を読んで立派に振舞うことを強制される

社会風土の日本ではウケた。

(が、たぶんマレーシアとか台湾だと

みんなそんな感じだからウケないのかもしれない)

それで以前にこのクロちゃんという芸人が

血糖値が 300 超えて、そして 3 年以内に死ぬということで

診断されて、

「ダイエットしましょう」ということになったわけですね。

これがテレビ放送でも以前ウケたようです。

が、これは地上波の医療番組であったけど

テレビの医療番組ってのは

厚生労働省の官僚たちの意向を放送する傾向が

極めて強いわけですね。

例えば医師でも 脂肪に関する意見は違うわけですが

ここではちゃんと厚労省の、WHOの息がかかった

御用医療論文の主張を引きついで

番組制作がクロちゃんという愛される芸人を使って

されていたりするわけです。

これ、出演してる芸人も、またディレクターも

ひょっとしたらプロデューサーも気づいていないのかも

しれませんが、もしくは確信犯なのかもしれません

立派にこういうバラエティを装ったテレビ番組でさえ、

将来砂糖税創設の野心が官僚たちにあると知ってれば

プロパガンダとして機能してるってのが

分かると思います。

ドラマなんかもそうで、日本のドラマの主人公は

公務員や準公務員の役が主役になってたりすることが

多いですが（税金が注入されてる職業がクローズアップされる。



警察官、刑事、医者、検察官、などなど)

実はテレビってのは一見エンタメを装ってるようで

政治的目的があって制作されてることが多いですね。

そしてこれがテレビというメディアの本来の目的ですが

(ネットも同じく。情報というのは制空権であるから

それを握って大衆扇動をするのが目的)

テレビなんかを分析してみてもこれから何を

官僚たちが仕掛けたいのか？というのは

随所にヒントが出てるものですね。

こういう風に見ていくといろいろと見えてくるものは

ありまして テレビもまた別の見方ができるので

面白いかもしれません。

それで最近のこの傾向見るに結構砂糖税なり

あとは酒税なりを仕掛ける動機は官僚たちは強そうなので

これから動きに注目ですね。

増税に次ぐ増税・・・

そして日本のテレビを見ても芸人のトーク番組で

「税金高くて困るよ！」と一言でも発する

お笑い芸人はそういえばいませんね。

ユーチューバーでもそのように発言する

人気ユーチューバーは見たことないです。

不思議ですよ。なんでだろう？と考えるのが大事です。

大きくは私たちはそのように操作された

**「統制された日本語」**

を浴びて生活していると、いえますね。

当然そういう統制された言語を

浴びまくっていたら

思考力は低下してしまうし、

情報統制って怖いものです。

それでは！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

一方・・・フランスの方々は  
PDFにあるように

「(オービス等のレーダーは)

国が市民から税金を徴収しようとする、

国家の監視のシンボル」

という強い民衆利益を守ることのできる

言葉をどうも持っていたりするわけです。

PDFレポート

【動画あり PDF】生活費高騰と増税に対して立ち上がる  
フランス民衆たち2019

[http://fxgod.net/pdf/france\\_demo2019.pdf](http://fxgod.net/pdf/france_demo2019.pdf)

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆